

## 令和7年度医学部地域枠新入生が山本知事を訪問します

将来の地域医療を担う人材を育成するため、県では平成21年度から「医学部地域枠」で入学した医学生に対し、「緊急医師確保修学資金」を貸与しています。

このたび、令和7年度に「医学部地域枠」で入学した県内外の医学生が県庁を訪問し、決意や抱負などについて山本知事と懇談します。

- 1 日 時 令和7年5月26日（月） 午後5時30分～6時30分
- 2 場 所 県庁舎29階 第1特別会議室
- 3 出席者 [群馬大学] 新入生 22名、引率教員 3名  
[帝京大学] 新入生 1名  
[県] 山本知事ほか
- 4 内 容 (1) 出席者紹介・地域枠学生の入学状況報告  
(2) 山本知事あいさつ  
(3) 新入生自己紹介  
(4) 山本知事との懇談  
(5) 写真撮影

### ～「医学部地域枠」について～

- ・ 本県の地域医療に従事する医師を養成することを目的とした医学部医学科の入学試験枠。
- ・ 県から修学資金を6年間貸与。卒業後10年間、県内の公的病院等に従事し、そのうち4年以上医師不足地域や特に不足する診療科に従事すること等により返済を免除し、県内定着を図るもの。  
※平成21年度から地域枠を設置（群馬大学5名）し、順次定員を拡大。  
※編入学は、貸与等の期間が異なる。
- ・ 医学部地域枠の設置状況は以下のとおり。  
群馬大学：23名（R7に18名から23名に増員。うち編入学3名）  
県外大学：4名（R7から新設。東京医科大学2名、杏林大学1名、帝京大学1名）
- ・ 令和7年4月現在、地域枠医学生は、1年生から6年生までの122名（県外大学4名含む）。
- ・ なお、令和6年4月時点で地域枠出身者144名が医師として県内の公的病院等に勤務。